

	01	地域の目 若者達の「純粹パワー」は沖縄の宝	株式会社メディアール 代表取締役 サファイア 玲子
特集	02	内閣府 「アジア青年の家 2009」活動報告	
仕事の窓	04	仕事の窓① 財務部 管内経済情勢報告	
	06	仕事の窓② 農林水産部 農林水産物・食品の輸出のさらなる促進に向けて	
	07	仕事の窓③ 農林水産部 沖縄県におけるカンキツグリーンング病対策	
	08	仕事の窓④ 農林水産部 平成21年度「食育月間」における食育推進の取組について	
	10	仕事の窓⑤ 農林水産部 「食農連携促進事業活用事例」沖縄県産果実を活かした新商品を開発！	
	11	仕事の窓⑥ 経済産業部 「2009年版 中小企業白書説明会」開催	
	12	仕事の窓⑦ 経済産業部 「平成20年度ものづくり白書」について	
	13	仕事の窓⑧ 運輸部 プレジャーボート等小型船舶に対する安全キャンペーンを実施	
	14	仕事の窓⑨ 運輸部 自賠責制度のPR月間について	
局の動き		総務部 「下請法」は、公正な下請取引を守ります！	
	15	経済産業部 「平成21年度中小企業者に関する国等の契約の方針」を決定されました	
		財務部 読谷村功労表彰を受賞	
		開発建設部 平成20年度開発建設部所管優良業者等表彰式を開催	
		運輸部 平成21年「海の月間」について	
	18	なかゆくい ＊シリーズ③ ～「新エネ百選」に選ばれました!!～	
	20	内閣府だより 沖縄科学技術大学院大学学園法が成立	
	21	お知らせ	

## 「ゆいレール」 いろいろ 再発見!

#2

「人に優しい」  
ゆいレール  
駅のヒ・ミ・ツ  
(・・) (・・)

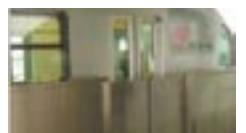
人に優しく環境と調和する駅づくりを目指して、ゆいレールの駅には、お年寄りや身体の不自由な方のための点字誘導ブロックや多機能トイレ、エレベーター、AED（自動体外式除細動器）などが設置されています。また、すべての駅のプラットフォームには、ホームと車両の隙間と段差を解消する車椅子乗降装置「ラクーブ」や、転落事故防止のための可動式ホーム柵も設置されています。

しかし、平成16年2月、乗降時に旅客が列車とホームの隙間からホーム下に転落する事故が発生しました。その転落事故対策として、駅ホームが曲線となっている曲線駅のホームと列車の隙間を縮めるためにホーム端にゴム板を張りましたが、平成19年5月に2回目の転落事故が発生するなど、対策に苦慮していました。

そこで、平成20年5月に、これらの曲線駅5駅のホーム乗降口について、接触しても車両に影響のない韓国製の櫛状ゴム板を全国で初めて設置しました。これにより、隙間からの転落事故発生防止が図られ、乗客が安全に乗降できるようになりました。設置以降、転落事故は発生していませんが、乗降時には足下にくれぐれも気を付けてください。

このように、普段何気なく乗降しているゆいレールには、「人に優しい」アイデアが随所に活かされています。

最後にクイズを一つ。文中で紹介されている櫛状ゴム板が設置されている5つの「曲線駅」はどこでしょう？（正解は17ページ左下にあります。）



ホームドア（可動安全柵）



車椅子乗降装置（ラクーブ）



ホーム乗降口の櫛状ゴム